

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	白石区市民部地域振興課(861-2422)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市北白石地区センター	所在地	札幌市白石区北郷3条7丁目9-20
開設時期	昭和61年4月(平成14年1月改築)	延床面積	1,467.70㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール、集会室、和室、娯楽室、実習室、図書室		
2 指定管理者			
名称	札幌市北白石地区センター運営委員会		
指定期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由: 当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立され、これまでに良好な管理運営を行っている当団体に継続的に管理運営を行わせるため、非公募とした。		
指定単位	施設数: 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 申込時に策定した管理運営業務に関する基本方針のもと管理運営を行った。 <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 申込時に策定した管理運営業務に関する基本方針のもと管理運営を行った。 <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 施設利用に支障の無い範囲で節電を実施。(継続) ▼ 継続実施している室温を維持しつつ灯油使用量削減する取組みは昨年度から引続き中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため換気を優先) ▼ 消費電力削減 年間消費電力97,245kwh(一般・ロードヒーティング使用合計)(昨年度比4,257kwh、4.4%増) ▼ 環境保全行動計画(二酸化炭素排出量) 年間を通した二酸化炭素排出量は82.5t(昨年度比7.9t、8.8%減) <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 仕様書のとおり職員を配置するため、4月に8人を継続雇用 ▼ 業務分担、指揮命令系統、緊急連絡網を定めた。 ▼ 緊急連絡網は施設の維持管理に関連する連絡先を掲載。併せて近隣の警察・消防等防災に関連する団体を掲載した。 ▼ 研修計画に基づき職員研修を実施。 <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>以下の項目を継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 災害時要配慮者のため、車いすの寄贈を募集。 ▼ 寄贈頂いた6台の車いすの補修等メンテナンスを実施 ▼ 施設掲示物の配置を整理する取り組みを実施 ▼ 受付窓口横に感染症対策用の消毒液を通年設置 ▼ 災害時要配慮者、通常利用者向け車椅子確保のためリングプル回収を実施継続中。 目標値750kg、現在775kg回収済み(50kg未発送) ▼ マイナンバー制度 <p>以下の項目を継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定個人情報等の取扱いに関する基本方針を定めた。 ・担当者PCの安全管理(PCへのアクセス権限の制限) ・修正パッチの適用ウィルスソフト導入等) ・事務処理時の仕切りパネル設置 ・関係書類を鍵付きのファイルケース、鍵付きの保管庫に保管 ・離席を防ぐため、作業中は他職員が接客対応を行った。 <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 以下の項目について第三者に委託した。 清掃、警備 各点検業務 エレベーター、自動ドア、ボイラー、地下タンク点検 自家用電気工作物、消防設備点検、建物法定点検 外溝緑地整備、除排雪業務、灯油納入、エアコン法定点検 ▼ 委託業務 点検記録簿を整備し、保管 必要な立ち合いと点検後の報告を確認 ▼ 点検結果に応じて消耗部品の交換及び修繕を行った 	<p>当初の計画通りに運営を行った。</p> <p>二酸化炭素の排出量は、昨年度時に比べて減少。感染拡大防止対策を優先し、エネルギー削減の優先度は下がっている状況だったことから一定の水準には達しているものと思われる。</p> <p>当初の計画通りに運営を行った。</p> <p>マイナンバー対応基本方針及び取扱要領に沿って業務を実施できた。</p> <p>各点検業務は遅滞なく実施。 点検結果により部品交換や修繕を行った。</p>	<table border="1" data-bbox="1481 287 1692 328"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>協定書に定められているとおり、適正に実施されており、要求水準を満たしている。今後も適正な管理運営を継続するとともに、管理水準の向上に向けた取組に努めていただきたい。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容
第1回 令和4年10月 新型コロナウイルス感染防止のため資料の配布のみ実施	報告事項 (1)新型コロナウイルス感染防止にかかる地区センターの状況 (2)利用者アンケート集計結果 (3)その他 リングブル収集状況 節電実施状況 避難所に関する備蓄物資について 検討事項 (1) 地区センター運営に関する意見交換 (2) その他
第2回 令和5年3月14日	報告事項 (1) 現在の地区センターの状況 (2) 令和4年度事業実施状況報告 (3) 節電実施報告 (4) その他 検討事項 (1) 令和5年度事業計画(案) (2) 地区センター運営に関する意見交換 (3) その他 委員の欠員補充について
<p><協議会メンバー></p> <p>白石区所管課2名 北郷東町内会1名 利用者団体 計1名 運営委員会 3名 休館期間中に利用者団体が解散し、その代表が協議会委員であったことから委員に欠員が発生。協議会の了承を得て後任を現在選定中</p>	

館長会議

開催回	議題他
第1回 令和4年7月25日	1 情報提供 (1) 指定管理者の令和5年度一斉更新スケジュール等について 2 議題 (1) 各館の事業(区民講座、地域住民の交流等を目的とした事業、無料開放等)の実施(再開)状況について (2) 運営協議会開催予定について
第2回 令和5年1月30日	1 情報提供 (1) キャンセル料及び光熱費の補填について (2) 指定管理者更新に係る協定書締結までの事務について (3) 業務・財務検査について 2 議題 (1) 運営企業等の調査について(菊水元町地区センター提出議題) (2) 菊水元町地区センターにおける利用料金等について(菊水元町地区センター提出議題) (3) 企業の内部会議について (4) その他
<p><メンバー> 白石区地域振興課2名他 区民・地区センター館長4名</p>	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼ 各帳簿類の整備と取り扱いが規定を定め適正に取扱うよう留意した
- ▼ 帳簿類の取扱い方法について不明な点がある時は、所管課の指導を受け取扱いを行った。

▽ 要望・苦情対応

- ▼ 要望・苦情の内容と対応を職員に周知し、情報共有を行った。
- ▼ 苦情・要望への回答を掲示
連絡先の無い要望への回答は掲示場所に掲示した。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

運営協議会
書面開催での開催
含め年間で2回開
催。
計画通りに実施し
た。

適正管理に取組
み、問題は発生しな
かった。重点取組
みとして小口現金
の取扱い規定の遵
守を実施してゆきた

苦情・要望には真
摯に対応を行った。

	<ul style="list-style-type: none"> ▼ セルフモニタリングを行うためアンケート実施、集計結果を館内掲示した。開放事業利用者へのアンケートが事業中止のため未実施。他の貸室利用者及び、図書室利用者へのアンケートを実施。 ▼ 講座アンケートを実施。 ▼ 札幌市の業務検査時に関係帳票類を提示した。 ▼ 札幌市への事業やその他報告については遅滞なく行った。 										
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 業務仕様書に定めた令和4年度給与月額を通り支給した。 ▼ 北海道地域別最低賃金920円(令和4年10月2日)へ対応した。 ▼ 労使間で3・6協定を結んだ。 ▼ 育児・介護休業法の改正に伴い休業規定を改正し対応した。 ▼ 施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ▼ 条件を満たす労働者を雇用保険に加入。 ▼ 労働者の勤務形態、家族状況等に応じて厚生年金、健康保険に適切に加入させた。また、必要に応じて適切に届け出等を行った。 ▼ 定期健康診断は3月に実施 ▼ 公益財団法人札幌市中小企業共済センターが主催するサポートさっぽろ福利・退職金共済制度に加入 ▼ 改正労働契約法に基づき、該当する職員を無期労働契約へと転換(転換した職員8名中3名・今年度該当職員なし) ▼ 有給休暇の取得を奨励、該当する職員全員が有給休暇5日以上を取得した ▼インフルエンザ予防接種を励行し接種費用を運営委員会で負担する制度を実施 <p style="padding-left: 40px;">体調面で不安を申し出た職員2名を除き接種した</p>	<p>適正な取り扱いを行い、労働観関係法令を遵守した。雇用環境の向上を今後も続けてゆきたい。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">各種法令を順守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。今後も法改正等に対し、適切に対応するとともに、雇用環境の維持向上に努めたい。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	各種法令を順守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。今後も法改正等に対し、適切に対応するとともに、雇用環境の維持向上に努めたい。			
A	B	C	D								
各種法令を順守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。今後も法改正等に対し、適切に対応するとともに、雇用環境の維持向上に努めたい。											
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 仕様に適合した施設責任賠償保険に加入した。 ▼ 事業実施毎に参加者を対象に傷害保険に加入 <p>利用者の安全確保(継続事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 受付窓口への導線と間隔(2m)を空けた待機場所表示を設置 ▼ 玄関設置の消毒用アルコール機への導線確保 ▼ 非接触型体温計付き手指消毒機の追加、非接触型体温計の導入 ▼ 各部屋利用時、使用する消毒アルコールと拭取り用ペーパータオルを設置 ▼ 感染拡大防止対策のお願いをまとめたチラシを作成、利用者に配布した ▼ スリッパの返却ボックスを設置し、一度使用したスリッパは清掃、消毒したのち使用するサイクルを確立し、通年で実施した。 ▼ 新型コロナウイルス感染防止対策を定め実施(HP、館内に掲示) ▼ トイレのペーパータオルを導入 ▼ 流水音発生器を女性用トイレに導入 ▼ 敷地内歩道に滑り止め剤の散布を実施。 ▼ 転倒の原因となる床面の濡れをモップ等で清掃 ▼ ホールを裸足で利用する団体の安全確保の為、ホールの清掃実施 ▼ 各部屋の怪我につながる備品類の故障を修繕 ▼ 冬期間除雪を行い歩道の安全確保を実施 ▼ 敷地内歩道から車道への飛出し注意の警告を表示 ▼ スポーツや高齢者利用時の病気、怪我等に備え救急箱を設置 ▼ 災害時の備品として傷病手当用キットを導入 	<p>アンケートから施設の維持管理について良い以上の回答が89.6%と一定の評価を得たと思われる。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">協定書に定められているとおり、適正に実施されており、要求水準を満たしている。備品の修繕を適切に行うなど、利用者の安全につながる取組を積極的に行ったことは評価できる。今後も継続した取組を期待している。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	協定書に定められているとおり、適正に実施されており、要求水準を満たしている。備品の修繕を適切に行うなど、利用者の安全につながる取組を積極的に行ったことは評価できる。今後も継続した取組を期待している。			
A	B	C	D								
協定書に定められているとおり、適正に実施されており、要求水準を満たしている。備品の修繕を適切に行うなど、利用者の安全につながる取組を積極的に行ったことは評価できる。今後も継続した取組を期待している。											

	<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼清掃 日常・定期清掃以外にも、清掃が必要な場合については委託業者と協議、その都度実施。</p> <p>▼警備 委託業者と連携して警備上で異常があった際の対応をその都度協議しながら行った。</p> <p>▼備品管理 備品の小修繕を行った。</p> <p>▼駐車場の管理 混雑緩和のため、退館時間が早い方を駐車場入り口付近に駐車するよう呼びかけを行い誘導を継続中。 混雑が見込まれる曜日と時間帯に利用申し込みされる方へ混雑する旨と併せて公共交通機関の利用と乗り合わせて来館されるようお願いした。</p> <p>▼修繕・交換項目 ボイラー消耗品交換、トイレ水回り、ウォシュレット2台交換 外構土砂流れ修繕、多目的トイレ天井換気扇交換 その他の整備点検(継続)</p> <p>▼ 安全の観点から施設備品を整備・補修した。 ▼ エアコン室外機破損防止に室外機周辺の除雪を実施。 ▼ 安全のため、落雪の危険性がある部分を雪下ろしを行った。 その他危険と思われる箇所を除雪した。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼ 防災計画を策定するとともに、避難訓練を実施。</p> <p>▼ 災害支援型飲料自販機を設置(継続) 災害時に自販機内に保有する飲料を開放できる災害支援型自販機を設置中。 被災者避難時初期の飲料水確保の一助として活用する。</p> <p>▼ 職員へ北白石地区センター避難所マニュアルに関する研修を実施した。</p> <p>▼ 喫煙室を避難所開設時の物資保管庫とし、物資を保管中</p> <p>▼ 灯油地下タンク設備の日常点検を実施。点検記録簿を作成・記載した</p>	<p>清掃や施設の管理について良い以上が89.6%と一定の評価を受けているものと思われる。 各種点検業務および日常の点検から故障及び消耗箇所を把握し、対応してゆきたい。</p> <p>防災に関連する事項は計画通りに運営を行った。</p>																													
(4)事業の計画・実施業務	<p>▽ 区民講座について</p> <p>▼ 講座8講座実施 計画11講座中、3講座が中止 各講座は感染防止対策をとり実施した。</p> <p>▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務</p> <p>○開催した事業</p> <table border="1" data-bbox="418 1711 1161 2091"> <tr> <td>▼ 第28回バドミントン大会</td> <td>計画 50人</td> <td>参加 36人</td> </tr> <tr> <td>▼ 第31回卓球大会</td> <td>計画 50人</td> <td>参加 36人</td> </tr> <tr> <td>▼ 第31回体育の集い</td> <td>計画 50人</td> <td>参加 47人</td> </tr> <tr> <td>▼ 第18回パークゴルフ大会</td> <td>計画 50人</td> <td>参加 23人</td> </tr> <tr> <td>▼ 第34回文化祭</td> <td>計画 1,000人</td> <td>参加 450人</td> </tr> <tr> <td>▼ 地域のお茶の間</td> <td>計画 60人</td> <td>参加 241人</td> </tr> <tr> <td>▼ おはなし会</td> <td>計画 120人</td> <td>参加 123人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>総数 956人</td> </tr> </table> <p>○参加人員減少により中止した事業</p> <p>▼ 第31回家庭婦人バレーボール大会</p> <p>▼ 第32回ゲートボール大会</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業</p> <p>▼ サークル交流会</p> <p>▼ 第14回三世代交流会クリスマスの集い</p> <p>▼ 第13回介護予防支援フェア</p> <p>▼ ぬいぐるみのお泊まり会</p> <p>▼ サークル交流会</p> <p>▼ 第42回囲碁大会</p>	▼ 第28回バドミントン大会	計画 50人	参加 36人	▼ 第31回卓球大会	計画 50人	参加 36人	▼ 第31回体育の集い	計画 50人	参加 47人	▼ 第18回パークゴルフ大会	計画 50人	参加 23人	▼ 第34回文化祭	計画 1,000人	参加 450人	▼ 地域のお茶の間	計画 60人	参加 241人	▼ おはなし会	計画 120人	参加 123人			総数 956人	<p>中止となった講座は新型コロナウイルス感染拡大期と重なり受講控えが影響したものと思われる。</p> <p>地域交流事業は感染防止対策や、実施内容を検討しながら実施。 中止した事業は事業内容、対象者などを踏まえ検討した結果であり、新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した。 当初の計画通りには開催できなかったが、感染拡大と事業開催とのバランスをとりながら開催した結果であり一定の成果は得られたと思われる。</p>	<table border="1" data-bbox="1485 1439 1675 1480"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </table> <p>コロナ禍においても多くの講座や地域住民を対象とした交流事業などを実施したことは評価できる。また、図書館において区内中学校の職業体験「白石でっち奉公」の受入れを行うなど積極的な取組を行っていることも評価できる。今後も市民のニーズに応えられるよう積極的に事業の計画・実施をお願いしたい。</p>	A	B	C	D
▼ 第28回バドミントン大会	計画 50人	参加 36人																													
▼ 第31回卓球大会	計画 50人	参加 36人																													
▼ 第31回体育の集い	計画 50人	参加 47人																													
▼ 第18回パークゴルフ大会	計画 50人	参加 23人																													
▼ 第34回文化祭	計画 1,000人	参加 450人																													
▼ 地域のお茶の間	計画 60人	参加 241人																													
▼ おはなし会	計画 120人	参加 123人																													
		総数 956人																													
A	B	C	D																												

▽ 施設開放事業(無料)に関する業務

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していたが、5月に再開し、感染防止対策を取りながら実施回数を計画より削減し感染拡大防止対策と利用のバランスを取りながら開催。(囲碁・将棋は8月から再開)
 ▼ 年間で199回開催、利用人数は1,944人となった。
 ▼ 計画にあったゲートボール開放は、利用者が減少、利用の見込がなかったことから中止となった。

施設開放 一覧

通年開催 卓球、ミニバレー、バドミントン、テニポン
 囲碁・将棋、学習スペース
 冬期間(11月～3月)のみ パークゴルフ

新型コロナウイルスにより、当初計画は実施出来なかったが、感染防止策をとりながらできるだけ利用されるよう実施したことから一定の成果は達成できたと思われる。

▽ 図書業務

- ▼ 受付カウンター、対面となる閲覧席に仕切りを設置
- ▼ 閲覧席を2メートル間けて設置
- ▼ 受付カウンター前に導線、待機場所のマークを設置、混雑時の整理を
- ▼ 記載台に手指消毒用アルコール設置
- ▼ 換気を徹底したほか、感染防止対策を図書室内に掲示したうえで実装
- ▼ 返却本の拭取り清掃・アルコール消毒を実施
- ▼ 区内中学校から白石区ふるさと会主催事業の職業体験「白石でっち奉公」 受入

継続実施

- ▼ 季節や歳時にちなんだブックフェアや特集展示を実施。
- ▼ 長期未返却者に返却の呼び掛けを行う取組み。
- ▼ 新刊案内の充実
- ▼ 問い合わせに対応し、長編シリーズを執筆する作家が多い作家の所蔵一覧を作成・配布
- ▼ 予約冊数の多い資料ランキングを掲示
- ▼ 直木賞・芥川賞他の各賞受賞作品一覧を掲示
- ▼ 問い合わせの多い本の寄贈を積極的に受入れた。

安全にご利用いただける様、感染防止対策に注力した。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		R3実績	R4計画	R4実績
ホール	件数(件)	604	880	935
	人数(人)	11,674	23,000	17,874
	稼働率(%)	51.3	81	77.9
集会室	件数(件)	249	660	535
	人数(人)	3,411	14,500	7,842
	稼働率(%)	25.8	61	48.9
実習室	件数(件)	354	623	400
	人数(人)	2,797	6,200	2,662
	稼働率(%)	37.5	55	36.9
娯楽室	件数(件)	265	630	396
	人数(人)	2,312	11,000	3,938
	稼働率(%)	28.4	59	35.2
和室	件数(件)	169	579	324
	人数(人)	1,294	7,200	2,536
	稼働率(%)	17.3	56	29.8
全体	件数(件)	1,641	3,372	2,590
	人数(人)	21,488	61,900	34,852
	稼働率(%)	32.1	62.3	45.7

▽ 不承認0件、取消し1件、減免0件、還付1件

▽ 利用促進の取組

- ▼ ホームページ空き室情報開示(継続)
 利用者が部屋の空き状況を確認できるよう、ホームページにて
- ▼ サークル紹介ページを掲載、更新

利用率はR4年度の当初計画より約27%の減少となった。令和3年度に比べ、新型コロナウイルスによる影響は減少したが、開放件数及び利用者数や貸室1件ごとの利用者数の減少などに影響があった。

A	B	C	D
計画と比べて実績は低いものの前年度と比べると利用実績は増加している。今後の利用者の増加に向け、ホームページでの情報発信なども含めた様々な工夫を行っていただきたい。			

(6)付随業務	▽ 広報業務	広報発行号数は令和元年度時の号数とほぼ同じ号数を発行。 ホームページが前年度比で約2.4倍のページビューとなった。 加えて地域情報誌ふりっばーにて講座等のイベント情報を掲載。 このことから、変化に対応し、広くお知らせすることができたと思われる。	A	B	C	D
	<ul style="list-style-type: none"> ▼ HPページビュー 合計1,070,284件、昨年度比631,179件増となった。 ▼ webアクセシビリティについて ホームページ上でwebアクセシビリティ方針を掲載し、方針に沿ってホームページの更新を実施。 ▼ 地区センター広報発行数12回発行。 事業中止のお知らせなど、時間的に掲載できる情報を選択して掲載 新型コロナウイルス関連などの変化する情報はホームページや館内掲示 を活用しお知らせした。 ▼ 広報さっぽろに講座開催のお知らせを掲示依頼し掲載。 ▼ 地域情報誌ふりっばーへの講座募集案内等を10月から掲載。 ▼ 館内に地区センターからのお知らせ及び、札幌市からのお知らせ、地域情報等を掲示板を設置し継続中。 		新規で地域情報誌のふりっばーにイベント情報を掲載するなど発信力の取組を行っていることは評価できる。今後も施設利用の増加につながるよう効果的な広報に取り組んでいただきたい。			
	▽ 引継ぎ業務					
	▼ 継続につき引継ぎ無し					

2 自主事業その他

▽ 自主事業	▼ 災害支援型飲料自販機を設置(継続)	当初の計画通りに実施した	A	B	C	D
	利用ニーズのと災害支援型飲料自販機で災害時避難者への飲料水の確保が目的 自販機は白石区のマスコットキャラクターがペイントされ、設置された電光掲示板には札幌市からのお知らせが表示され、災害時に災害情報も表示される。 併せて自販機収益の一部を白石区ふるさと会へ寄付する。		自主事業を着実に継続している他、積極的に地域企業を活用するほか、地域の方をパート職員として雇用するなど、適正に実施されているものと評価できる			
	▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等	当初の計画通りに実施した				
	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 夜間パート職員を地元町内会へ紹介を依頼し雇用した。(継続) ▼ 雑誌や新聞・運営委員会が購入する図書資料等は北東白石地区の書店から購入(継続) ▼ その他修理や事業の資材購入を可能な限り地域の企業から購入するよう努めた(継続) ▼ 管理業務の委託業務業者は札幌市に本拠がある企業に委託した。(継続) 併せて可能な部分は地域に根ざした企業へ委託をおこなった。 					

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果	実施方法	アンケートの結果から一定の評価を得ていると思われる。	A	B	C	D
	3月中旬～下旬の期間貸室・図書室・開放利用者を対象にアンケートを配布。 質問は5段階評価と記述にて回答いただく方法を用いた。 回答件数: 貸室利用者298件 図書室利用者22件 開放利用者 47件		昨年度以上の高評価を得ており、適正な管理運営が行われていることから要求水準を満たしていると評価できる。また、利用者から改善要望のあった意見に対して速やかに対応している点も評価できる。引き続き、利用者の意見・要望を的確に把握し、可能な限り速やかに施設の管理運営に反映させていきたい。			
	結果概要					
	▼ 貸室利用 ・接客態度 良い以上が88.5% 昨年度比1.5%増 ・施設の維持管理良い以上が91.6% 昨年度比3.4%増 ・利用満足度満足良い以上が93% 昨年度比2.3%増 ▼ 図書室利用 ・接客態度 良い以上が90.9% ・利用満足度 良い以上が95.4% ▼ 開放利用 ・接客態度 良い以上が83% ・利用満足度 良い以上が83%					
	利用者からの意見・要望とその対応 ▼ 会場申込用紙が30年以上前から同じで毎回書込みが多いもっと簡素化してほしい ・対応: 4年前に申請書の様式を見直しチェックのみで済ませる部分を増やし簡素化を行っていることと、申請者の記載事項については省くことができない旨掲載。 ▼ スリッパがなくなり土足であがれたらいいと思う ・対応: 施設の構造から対応することが(特にホール)難しい状況。他地区センターを見学させてもらい対応できるか検討する旨掲示。 ▼ PM8:45の"キンコン"の音が大きい ・対応: 9時の終了前の予鈴の音量を下げた旨掲示 ▼ 図書資料のリクエスト(他6件あり) ・対応: 中央図書館が定める図書室で購入できる資料の基準があり、購入することができないものもあるが新刊のご要望についてはできるだけ対応する旨掲示 ▼ バドミントンネットの更新(他2件) ・対応: 更新する旨掲示 ▼ 卓球サポートの更新(他2件) 対応: 更新する旨掲示					

4 収支状況

▽ 収支 (千円)				A	B	C	D
項目	R4年度計画	R4年度決算	差(決算-計画)				
収入	34,806	35,840	1,034	中止となった事業を除き計画通りに執行。エネルギーの値上がりは補填いただいたことにより相殺され、利用料金収入が回復したことから当初の計画を維持することができた。 光熱水費の上昇により支出が増加したが本市からの補填金等もあり単年度収支は黒字となっている。利益還元として、図書室の備品を購入し、サービス水準の維持向上に務めていることは評価できる。			
指定管理業務収入	34,706	35,797	1,091				
指定管理費	27,641	27,641	0				
利用料金	6,605	6,599	▲ 6				
その他	460	1,557	1,097				
自主事業収入	100	43	▲ 57				
支出	34,514	35,566	1,052				
指定管理業務支出	34,496	35,548	1,052				
自主事業支出	18	18	0				
収入-支出	292	274	▲ 18				
利益還元		21	21				
法人税等			0				
純利益	292	253	▲ 39				
▽ 説明							
▼ 収支は253千円の増となった。							
▼ 利益還元は人気の資料を探しやすくするため図書室の文庫本本棚を増設							
収入							
▼ 利用料収入は計画より46千円の減となった。 (新型コロナウイルス流行以前の水準に回復)							
▼ その他収入は主に令和4年度の光熱水費損失補てん金(1,291千円)							
支出							
▼ エネルギーの値上がり等により光熱水費が5,735千円となった。 (平成元年度比1,649千円増)							
その他							
▼ 実費弁償による事務処理の受託等の確認申請により令和9年度まで法人税等の申告が不要							

<確認項目> ※評価項目ではありません。		
▽ 安定経営能力の維持 貸室利用料金は新型コロナウイルス流行以前の水準に戻った。 電力料金の上昇については、使用エネルギーの値上がりと新型コロナウイルス感染拡大防止のため換気を重視したことから灯油消費が増えたことから光熱水費が上昇した。 新型コロナウイルスの状況から灯油消費量は今後減少するとともに、電力消費も減少すると思われる。 消費電力削減に注力することで電力料金の上昇幅を緩和可能なことから一定の経営能力は維持されていると思われる。		適 不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼ 協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。		適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼資金管理現金の適正管理の強化 年間を通じて、不必要な現金を置かないことを取扱者と確認しな業務を行い結果、適正に管理することができた。</p> <p>▼使用エネルギー削減の継続実施 感染防止対策の為、冬期間の暖房にかかるエネルギー削減の取組みを休止したため継続することができなかった。 取組み自体は今後も強化して実施する。</p> <p>▼駐車場混雑緩和の取組実施 駐車場が混雑するケースが少なく、場内誘導など対応するケースが少なかった。混雑が予想される利用日以外への誘導な混雑緩和の取組みを継続実施する。</p> <p>▼図書室の充実 季節ごとのブックフェアや作家にちなんだブックフェアを強化。人気のある作家を探しやすく、常時特集するため本棚を増設した。</p>	<p>▼ 資金管理、現金の適正管理の維持</p> <p>▼ 使用エネルギー削減の取組みを強化</p> <p>▼ 駐車場の混雑緩和の取組実施</p> <p>▼ 図書室の充実</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>利用者の安全確保や施設の快適な環境を保つため、常に細やかな維持管理に努めており、適切に管理運営が行われている。利用者の意見を聴いて施設の管理運営に反映させることで、サービス水準の維持向上に努める姿勢は評価できる。今後に向けては、計画した事業を着実に実施することや貸室利用者の増加に向けた取組を積極的に行い、利用者のニーズに応えていただきたい。</p>	